大阪ガス 本社・支社 所在地および電話番号

本社・ガスビル サービスセンター	大阪市中央区平野町4—1—2	電話 大阪 06 (202) 2221	☎541
南支社	大阪市西成区玉出東2—9—41	電話 大阪 06 (652) 0001	☎557
北支社	大阪市淀川区十三本町3—6—35	電話 大阪 06 (301) 1251	☎532
南部支社	堺市住吉橋町2—2—19	電話 堺 0722 (38) 1131	☎590
北部支社	高槻市藤の里町39—6	電話 高槻 0726 (71) 0361	☎569
阪神支社	西宮市和上町4—11	電話 西宮 0798 (26) 3101	☎662
東部支社	東大阪市稲葉2—3—17	電話 河内 0729 (62) 1131	☎578
京阪支社	枚方市西田宮町16—17	電話 枚方 0720 (41) 1251	☎573
神戸支社	神戸市中央区相生町5—13—10	電話 神戸 078 (576) 5231	☎650
京都支社	京都市中央区烏丸通御池角	電話 京都 075 (231) 8151	☎604
奈良支社	奈良市学園北2—4—1	電話 奈良 0742 (44) 1111	☎631
和歌山支社	和歌山市本町1—1—1	電話 和歌山 0734 (31) 2481	☎640
姫路支社	姫路市神屋町4—8	電話 姫路 0792 (85) 2221	☎670
東播支社	加古川市加古川町粟津29—1	電話 加古川 0794 (21) 1801	☎675
豊岡支社	豊岡市三坂町6—57	電話 豊岡 07962 (3) 2221	☎668
湖南支社	草津市追分町字荒堀680—1	電話 草津 0775 (62) 5311	☎525
彦根支社	彦根市大東町12—11	電話 彦根 0749 (22) 3131	☎522
(長浜営業所)	長浜市南呉服町3—4	電話 長浜 0749 (62) 7171	☎526

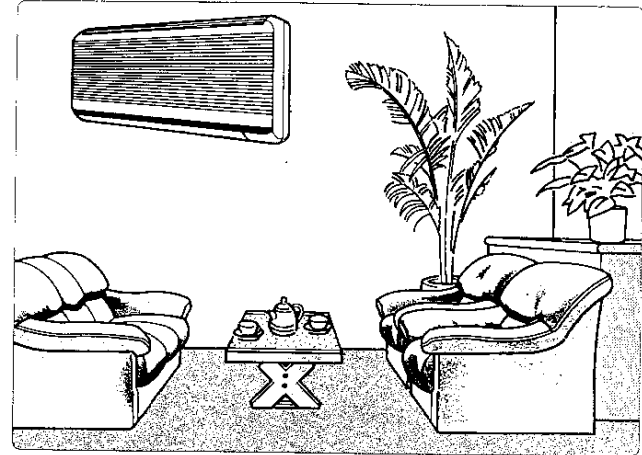
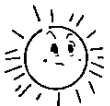
大阪ガス株式会社

F56230 89.12(00)S

RFタイプ 〈冷媒加熱式〉

ガスルームエアコン

室内ユニット	室外ユニット
48-718(アーバングレー)	(N)43-029
48-719(アーバンホワイト)	(4)43-029
	(P)43-029

取扱説明書(保証書付)

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

大阪ガス

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガスルームエアコンをお買い求めいただき、ありがとうございました。別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

□エアコンのはたらきと特長

●このルームエアコンは次の３種類の運転ができます。

夏は冷房	冬は暖房	梅雨どきにドライ
●冷媒がお部屋の熱を吸収して冷房します。吸収した熱は室外へ放出します。	●冷媒をガスの炎で一気に暖め室内へ運び、お部屋を暖めます。	●ゆるやかな微風で室温をほとんど変えずに除湿を主体にした運転をします。

●特　長

1 自動運転

ボタンひとつ押すだけ。シーズン通じて快適コンディション。

(➡12ページ)

2 24時間プログラムタイマー

●一度タイマーをセットすると、次の日からは自動的にタイマー運転ができます。
(➡15ページ)
●暖房は設定時間の30分前にオン、冷房・ドライは設定時間の15分前にオンします。

3 おやすみ運転

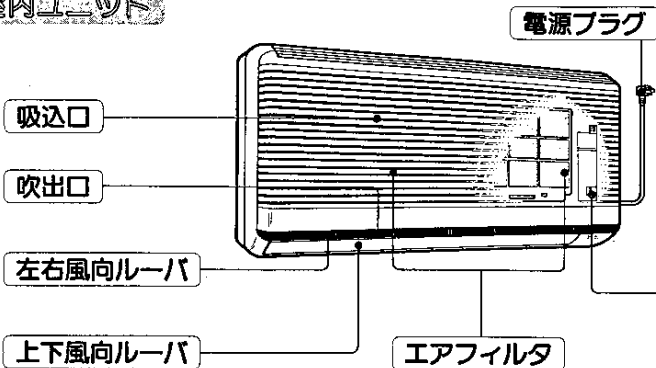
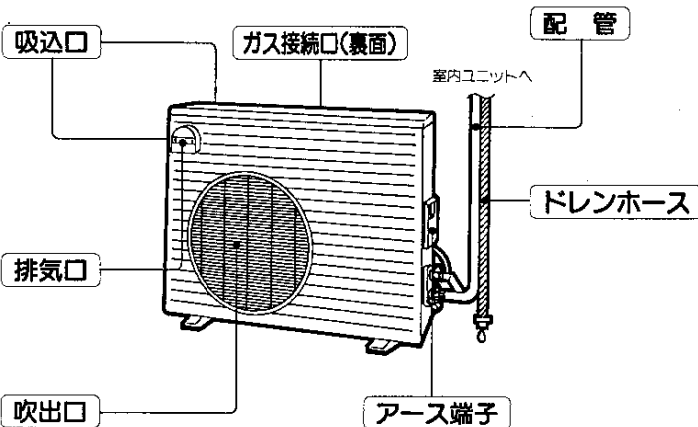
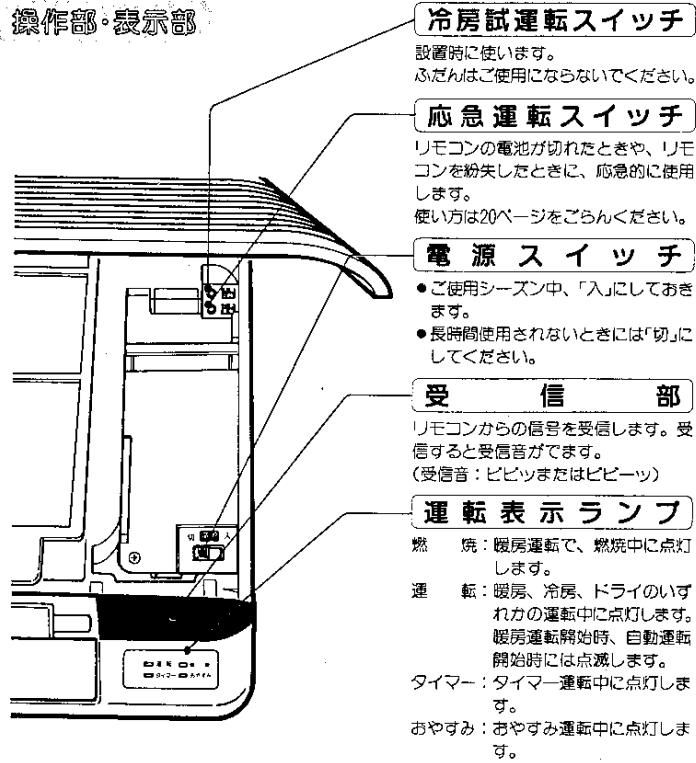
おやすみになるときに。５時間運転して自動停止し、つけっ放しを防ぎます。

(➡17ページ)

4 風向自動運転

暖房・冷房・ドライ時それぞれ運転に合わせて風向を自動的にコントロールします。

(➡18ページ)

□各部のなまえ

冷房試運転スイッチ

設置時に使います。
ふだんはご使用にならないでください。

応急運転スイッチ

リモコンの電池が切れたときや、リモコンを紛失したときに、応急的に使用します。
使い方は20ページをごらんください。

電源スイッチ

- ご使用シーズン中、「入」にしておきます。
- 長時間使用されないときには「切」にしてください。

受信部

リモコンからの信号を受信します。受信すると受信音がでます。
(受信音：ピピッまたはピピーッ)

運転表示ランプ

燃　　焼：暖房運転で、燃焼中に点灯します。
運　　転：暖房、冷房、ドライのいずれかの運転中に点灯します。暖房運転開始時、自動運転開始時には点滅します。
タイマー：タイマー運転中に点灯します。
おやすみ：おやすみ運転中に点灯します。

ご注意

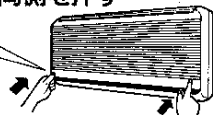
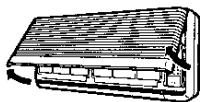
電源スイッチについて

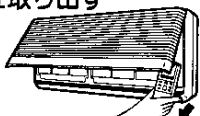
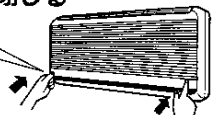
- エアコンを長時間、運転されないときは、「切」にしてください。
リモコンで「停止」にしただけでは、約2.5ワットの電力を消費しています。

□各部のなまえ

——リモコン——

リモコンの取り出しかた

1 パネルの両側を押す

2 パネルを開ける

3 リモコンを取り出す

(収納するとき は取り付ける)

4 パネルを閉じる

発信部

信号を発信します。

運転表示部

「自動」、「暖房」、「冷房」、「ドライ」のいずれかの運転状態を表示します。

おやすみボタン

ボタンを押すとおやすみ運転をします。
(➡17ページ)

手かけ部

フタを開けるとき、ここに指をかけます。

運転切換ボタン

ボタンを押して、「自動」、「暖房」、「冷房」、「ドライ」の切換えを行います。

風向自動ボタン

ボタンを押すと風向自動運転をします。
(➡18ページ)

運転/停止ボタン

ボタンを押すと運転を開始します。本体運転表示ランプ点灯中に押すとすべての運転を停止します。

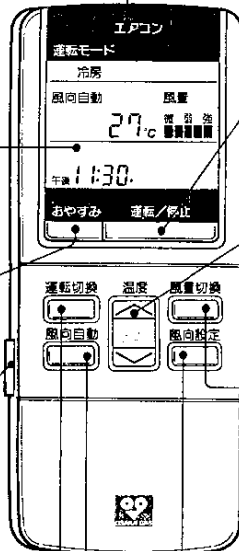
温度調節ボタン

ボタンを押すことにより、表示部の設定温度を調節することができます。(自動運転以外)「26・27」などの数字は設定温度のめやすです。 たとえば「26」にしますと室温はほぼ26℃になります。

風量切換ボタン

ボタンを押して、お好みの風量を選びます。「風量自動」、「微」、「弱」、「強」で切換わります。

風向設定ボタン

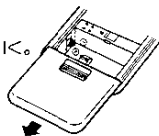
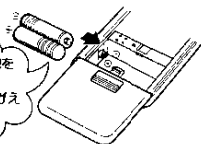
ボタンを押すと風向の調節ができます。(➡18ページ)

ご注意

- ボタン類は、ひとつずつ押してください。二つ同時に押すと、正しい設定ができません。
- 運転切換、温度調節、風量切換の設定を変更する場合、ボタンから手を離した後、"▲"の発信表示が点灯して、設定変更が行われます。
- 運転/停止ボタンを押しても、表示部は消えませんが、異常ではありません。
- 運転停止中も設定変更でき、室内機が反応しますが異常ではありません。

ロリモコンの取扱い

電池の入れかた

1 裏ブタをはずす

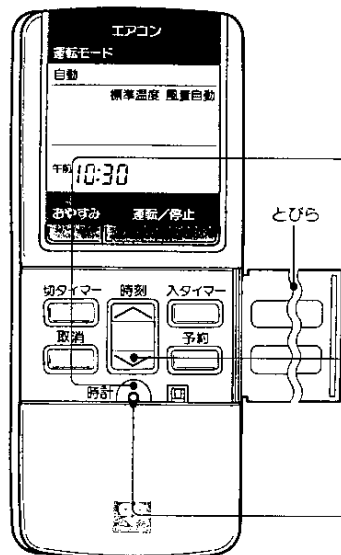
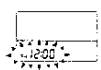
● OPEN を軽く押さえて、手前に引く。

2 乾電池を入れる

3 裏ブタを取り付ける

4 12:00の点滅を確認

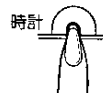
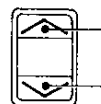
時刻を合わせる
(➡8ページ)

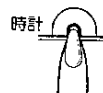
ご注意

電池について

- 受信音が不安定になったり、近よらないと動作しなくなったら、電池を取換えてください。
- 充電式(Ni-Cd)電池は、寸法、形状、性能の一部が異なりますので、使用できません。
- 取り換えは、2個とも新しい、同種のものに。
- 長期間ご使用にならないときは、全部、取り出しておいてください。
- 電池の寿命は約1年間です。
- 電池を交換したとき、リモコンの表示部に、全ての運転表示が点灯し、リモコンでの運転ができなくなることがあります。このようなときには、いったん電池を取り出し、運転/停止ボタンを数秒押し、さらに約30秒後に、もう一度⊕⊖の表示通りに入れてください。

現在時刻の合わせかた

1 リモコンのとびらを開ける

2 時計ボタンを押す

- 午前または、午後の文字が点滅。

3 時刻を合わせる

4 時計ボタンを押す

- 午前または午後の文字が点灯し、現在時刻がセットされる。

ご注意

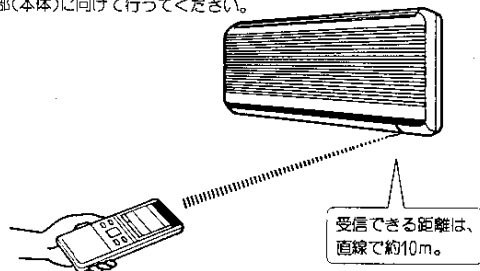
タイマーは現在時刻を基準に設定

- 時刻を正しく合せないと、正しくタイマーがセットできません。

□運転の前に

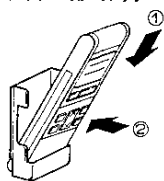
リモコンの取扱い

手に持って操作するとき

●操作は、受信部(本体)に向けて行ってください。

壁などに取り付けるとき　—事前にその位置で受信することを確認してください。—

ホルダーをねじで止める

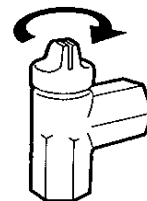
リモコンの取り付け

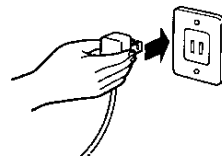
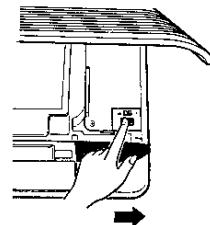
ななめ上から差し込み、
ホルダー側へ押す。

ご注意

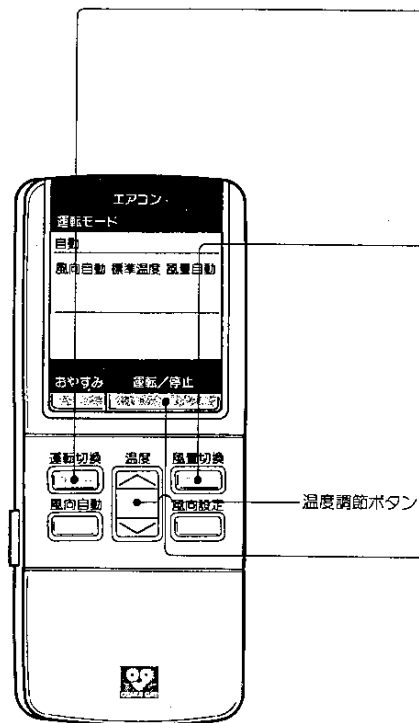
リモコンを取扱うときは

●落としたり、投げたりしないでください。また、水などがかからないようにしてください。
●直射日光のあたる場所、ストーブなどの近くに置かないでください。
●受信部との間に信号をさえぎるものがないようにしてください。

運転前の準備

1 ガス栓をいっぱいに開ける

●冷房または、ドライ運転時には、開ける必要はありません。

2 電源プラグをコンセントに差し込む

3 電源スイッチを「入」にする

●電源スイッチは、シーズン後には「切」にしてください。「入」にしておきますと、リモコンで停止しても、約2.5ワットの電力を消費しています。

口運転のしかた ——自動——

自動運転のしくみ

室 温	運転の種類	設定温度
24℃以上	冷 房	約27℃
24℃未満 21℃以上	ドライ	約24℃
21℃未満	暖 房	約22℃

- 運転のはじめに室温をチェックし、室温に応じて暖房・冷房・ドライのいずれかと設定温度を自動的に決めます。
- 冷房・ドライ時で室温が設定温度よりも低かったり、暖房時で室温が高い時は送風になります。
- 自動運転がお好みに合わない場合は、13〜14ページのいずれかの運転に切り換えてください。

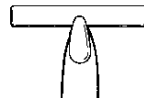
1 「自動」を選ぶ

- 通常は、「自動」の「標準温度」に合わせますが、お好みにより、「高め」、「低め」のセットもできます。
「高め」にするには「温度調節ボタン」の ⌃ を、「低め」にするには ⌄ を押します。それぞれ、▲▼の表示のいずれかが、標準温度の上下にでます。

2 風量のセット

- 「自動」のほか、３段階の風量が選べます。

(自動にセットした場合の表示)
風量自動

(強風にセットした場合の表示)
微 弱 強

3 運転/停止ボタンを押す

- 運転の始めに、室温を測定し、暖房、冷房、ドライのいずれかをエアコンが決めて運転します。(判定中は、運転ランプが20秒間点滅します。)
- 設定温度はリモコンでの温度調節に関係なく自動的に決まります。
- 自動運転がお好みに合わない場合、次ページのいずれかの運転に切り換えてください。

運転を停止するときは

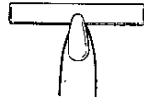
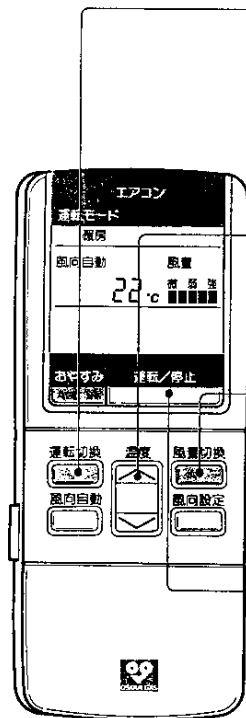
もう一度、運転/停止ボタンを押す。

運転/停止

- 運転ランプ消灯。

□運転のしかた ——暖房・冷房・ドライ——

ドライ運転について

- ドライ運転されるときは、室温より1～2℃低めに温度をセットします。(設定温度より、室温のほうが低い場合は、送風のみとなりますので、除湿効果は得られません。)
- セットされた温度までは設定風量で冷房運転し、その後、微風のドライ運転になります。
  (ドライ運転は、10分間運転し、6分間停止します。以降これをくり返します。)
- おすすめ季節：梅雨どき、秋の長雨どき。

(例)暖房運転で設定温度22℃の場合

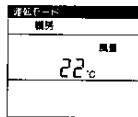
1 運転の種類を選ぶ

- ボタン類の操作はひとつずつ。

2 室温のセット

- 温度範囲は「16℃～30℃」。
- ⌃を押すと温度が上がり、⌄を押すと温度が下がる。

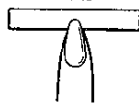
おすすめ温度
- 暖　房：20～24℃
- ドライ：24～25℃
- 冷　房：26～28℃

3 風量のセット

- 「自動」のほか、3段階の風量が選べる。

(自動にセットした場合)
風量自動

(強風にセットした場合)
微 弱 強

(ドライ運転時には、超微風固定になります。)

4 運転/停止ボタンを押す

- 運転ランプ点滅後点灯。燃焼ランプは着火後点灯。
(冷房、ドライ時は運転ランプのみ点灯。)

運転を停止するときは

もう一度運転/停止ボタンを押す。

- 運転ランプと燃焼ランプ消灯。
(冷房、ドライ時は、運転ランプ消灯。)

ロタイマーのセット

一度セットすると、次からは運転/停止ボタンを押すだけで同じ運転ができます。
（タイマーランプ点灯）

タイマーのセットをするときは

リモコンのとびらを開ける。

入タイマーを予約すると

予約された時刻には、ほぼお望みの室温になるよう、暖房時は予約時刻の30分前に、冷房・ドライ時には15分前に運転を開始します。

予約時間の変更

（例）午前7:20の入タイマーを午前6:20に変更する

1 入タイマー を押す。

2 時刻 で午前6:20に合わせる。

3 予約 を押す。

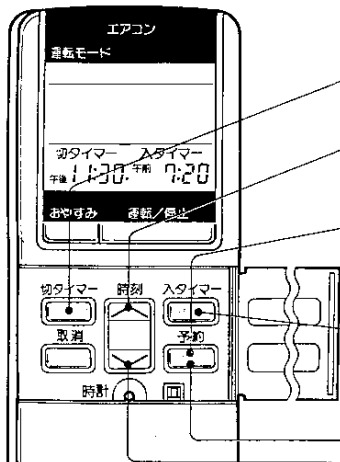
予約の取消

（例）入タイマーを取消す

1 入タイマー を押す。

2 取消 を押す。
〈タイマーランプ消灯〉

停電があった時

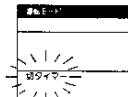
（例）午後11:30の切タイマーを予約していて、停電した

1 切タイマー を押す。

2 予約 を押す。

予約のしかた

（例）午後11時30分に停止させ、午前7時20分に運転させる

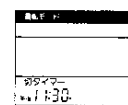
切タイマーを予約する場合：手順1～3 おやすみになるときに

1 切タイマーを押す

●"切タイマー"が約30秒間点滅します。その間に予約してください。

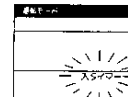
2 時・分を合わせる

午後11:30に合わせる。

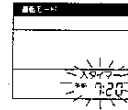
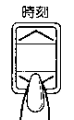
●∧を押すと、10分きざみで時刻が進み、∨を押すと戻ります。

3 リモコンを本体に向けて、予約を押す

●本体タイマーランプが点灯します。

入タイマーを予約する場合：手順4～6 ご帰宅時やおめざめに合わせて

4 入タイマーを押す

●"入タイマー"が約30秒間点滅します。その間に予約してください。

5 時・分を合わせる

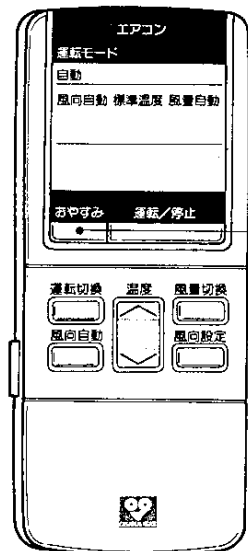
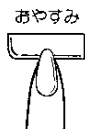
午前7:20に合わせる。

●∧を押すと、10分きざみで時刻が進み、∨を押すと戻ります。

6 リモコンを本体に向けて、予約を押す

●本体タイマーランプが点灯します。

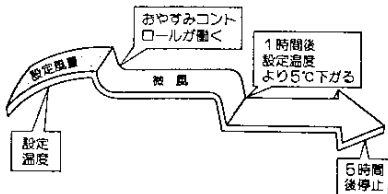
●組み合わせる場合は、1～6の手順でセットしてください。

□おやすみ運転

おやすみ運転は、11~14ページのいずれかの運転操作をしてから行ってください。

1 おやすみボタンを押す

おやすみ

本体操作部のおやすみランプ点灯。

おやすみ運転のしくみ

(例)暖房時

- 室温が設定温度に近づくと、風量が微風に変わります。
- 時間の経過で設定温度が変わります。
  暖房時……おやすみ運転に切り換わってから1時間後に5℃下がる。
  冷房時……おやすみ運転に切り換わってから1時間後に2℃上がる。
- 運転してから5時間後に自動停止。
- 5時間以外をご希望の場合は、タイマー「切」運転でご使用ください。

□風向の調節

風向自動運転

自動的に上下の風向が切り換わります。暖・冷房感を高め、室温のムラをなくします。

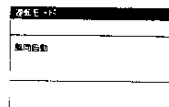
- **風向自動ボタンを押します。**
- 左右の風向調節は、直接、手で行ってください。

運転表示部

暖房運転のとき

運転始めのときなど、風の温度が低いときには、上下ルーバは水平に、暖まったら下向きに切り換わります。

冷房・ドライ運転のとき

上下ルーバが上下にスイングし、涼風感を高めます。

風向設定運転

お好みの風向を、リモコンで調節できます。お風呂あがりなどに効果的。

- **風向設定ボタンを押します。**

  水平から下向きに、上下風向ルーバが動きます。お好みの位置で、指を離してください。
- 左右の風向調節は、直接、手で行ってください。

暖房運転のとき

水平~下向き75度の範囲で調節できます。

冷房・ドライ運転のとき

水平~下向き45度の範囲で調節できます。

□別売り品のご紹介

細かいチリやタバコの煙など、閉め切りがちなお部屋には、目に見えないホコリがいっぱいあります。別売り品の空気清浄フィルタをご使用になると、空気中にある0.01ミクロンまでのチリや、ホコリ、また、タバコの煙や花粉などを軽減し、赤ちゃんやお年寄りにもやさしい、きれいで健康的な空気をつくります。
くわしくは、お買上げの販売店にご相談ください。

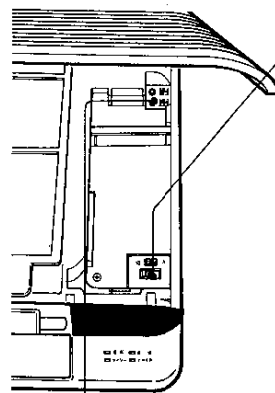
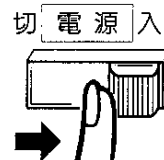
空気清浄フィルタ

品番：48-215(2枚1組)

- 空気清浄フィルタは約3ヵ月ご使用になれます。
  ただし、使いすてです。洗っても再使用はできません。
- 取扱い方は、空気清浄フィルタに添付の取扱説明書をごらんください。

□応急運転

リモコンをなくしたときや、電池切れのときに、応急的にご使用ください。
自動運転を行います。

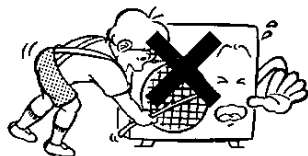
1 **電源スイッチ**を「**入**」にする。

2 **応急運転ボタン**を**押**す。

もう一度押すと**停止。**

□必ずお守りください

快適な室温に調節を

●とくに乳幼児・お年より、病気の方がご使用の場合は、周囲の方が常に注意して快適な室温になるよう調節してあげましょう。

吸込口・吹出口に棒などを入れない

●電気部品やファンに触れると危険です。

長時間お肌に冷風を当てないで

水をかけない

電源コードをひっぱらない

他の暖房器具を近づけない

●熱のためプラスチック部分が変形することがあります。

吸込口・吹出口をふさがない

●性能が低下したり正常な運転ができません。

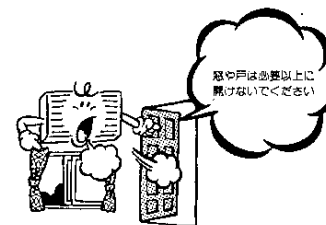
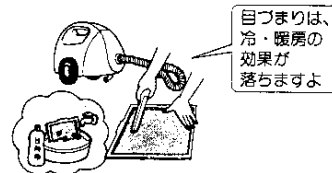
他の目的に使用しないで

□上手な使いかた

冷やしすぎ、暖めすぎのないように

●電気代やガス代のむだ使いになります。

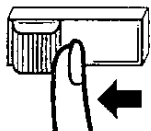
窓にはカーテンを

窓や戸はきちんと閉めて

エアフィルタの清掃はこまめに

風向自動を、おすすめします。

タイマーを使う

□お手入れのしかた

お手入れのまえに

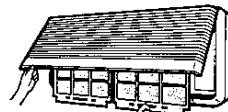
電源スイッチを**切**にする

水を**かけない**

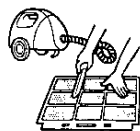
次のものは**使わない**

- 40℃以上のお湯
  変形、変色の原因になります。
- 揮発性のもの
  製品をいためることがあります。

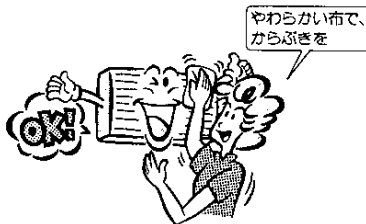
シーズン中

エアフィルタの清掃　2週間に1回がめやすです。

1 エアフィルタをはずす

フィルタつまみを持って
少し上へあげて下へ引く。

2 清掃する

- ホコリは、掃除機で吸い取るか、水洗いをしてください。水洗いしたときは、日陰でよく乾かします。
- フィルタは、テマエ表示を手前に取り付けます。

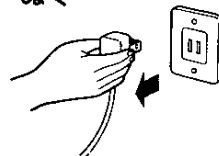
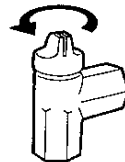
本体・リモコンの清掃

- やわらかい布で、からぶきを。

シーズン後

1 次の設定で、2～3時間運転を

- 運転の種類：暖房
- 温度設定：16℃

機械内部を乾燥させるためです。

2 運転を止め、電源プラグをぬく

3 ガス栓を閉める

室外ユニットの点検

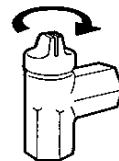
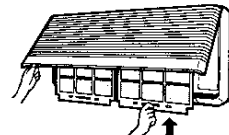
■**点検の際のご注意**

- ガスの接続部をはずしたり、機器の分解はしないでください。

■**日常の点検**

- 機器のまわりに燃えやすいものはありませんか。
- 機器の外観に異常は見られませんか。
- 機器のまわりにガスの臭気はありませんか。

シーズン前

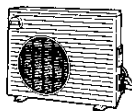
1 ガス栓を開ける

2 エアフィルタを清掃し、取付けてから運転を

3 室内ユニット・室外ユニットとも吹出口や吸込口をふさいでないか確認を

点検整備

■ルームエアコンを数シーズンご使用になりますと内部が汚れ性能が低下することがあります。ご使用状態によっては、においが発生したり、ゴミ・ホコリなどにより除湿水の排水が悪くなることもあります。通常のお手入れとは別に点検整備(有料)をお勧めします。点検整備はお買上げの販売店にご相談ください。

□ご使用上の注意・知っていただきたいこと

高温部に手を触れない

●使用中および消火直後は、室外ユニット排気口部およびその周辺は、高温になっていますので、絶対に手を触れないでください。

火災の予防を

●室外ユニットの上や周囲には、燃えやすいものを置かないでください。また、排気口の上に洗たく物などをのせないでください。

●火をつけたままでは、外出は絶対にしないでください。

●使用後は、燃焼ランプ(室内ユニット)が消えたことを、確かめてください。

ガス事故防止

●ガス漏れに気付いたときは、すぐ使用をやめてガス栓を閉め、お買上げの店または大阪ガス支社・営業所に連絡してください。

●万一、ガス漏れした時は、絶対にマッチやライターの使用、近くの電源プラグや電気器具のスイッチの「入・切」をしないでください。

外気温度が24℃以上のときの暖房運転はさけて

●運転を続けますと、機械保護のため、室外ユニットが運転を停止することがあります。

室外ユニットが運転を停止しますと、約３分間は運転を再開しません

●これは、機械を保護するためで、故障ではありません。そのまましばらくお待ちください。

暖房運転開始直後は

●暖房運転開始直後は約２～３分間本体運転表示ランプが点滅し、室内ファンは廻りません。そのまましばらくお待ちください。燃焼ランプも一時消えることがあります。

●やがて点滅から点灯に変わると温風が吹出します。

運転条件

●冷房運転：湿度90%未満
室温20℃以上
●ドライ運転：室温20℃以上

湿度90%以上で連続運転すると、本体の吹出口に露がつき、滴下することがあります。

室温コントロールについて

●室温が設定温度に達した後、室温を安定、維持するために、つぎのような動作をします。

暖房時 ●室温が設定温度＋2℃になったときに、室外ユニットが停止し、風量は微風になります。

冷房時 ●室温が設定温度－1.5℃になったときに室外ユニットが停止します。

●運転中停電した場合は、すべての運転が停止したままになります。通電後、運転を再開するときは、もう一度運転/停止ボタンを押してください。

□設置について

設置場所

■室内ユニットから出る除湿水は水はけのよい場所に排水してください。

■室外ユニットは乾燥した風通しのよい場所に設置してください。

■可燃性ガスの漏れるおそれのある所への設置はさけてください。

■海浜地区など塩分の多い所や温泉地など硫化ガスの発生する所など、特殊な場所で使用すると故障の原因となりますのでお買上げの店にご相談ください。

■室内ユニットやリモコンはテレビ、ラジオなどから１m以上離してください。映像の乱れや雑音が入ることがあります。

電気工事

■電源は必ず定格電圧で、エアコン専用の回路をご使用ください

■この機種は漏電による感電事故防止のため、電気設備技術基準により、ブレーカの取付けおよびアース工事が必要です。これらはお買上げの店にご依頼ください。

騒音にもご配慮を

■設置にあたっては、ルームエアコンの重量に十分耐える場所で、騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。

■室外ユニットの吹出口からの風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。

■室外ユニットの吹出口近くに物を置きますと、機能低下や騒音のもとになります。

口故障かな?と思ったら

●もう一度、お調べください。

症　　状	原　　因
リモコンの表示がうすい、表示しない	●電池切れではありませんか。 ●電池の⊕、⊖が逆になっていませんか。
運転しない	●ブレーカまたは、ヒューズが切れていませんか。 ●電源プラグがコンセントからはずれていませんか。 ●電源スイッチが「切」になっていませんか。 ●タイマーの使いかたをまちがっていませんか。
よく冷えない よく暖まらない	●温度調節のしかたを、まちがっていませんか。 ●エアフィルタが汚れていませんか。 ●室外ユニットの吸込口、吹出口をふさいでいませんか。 ●ガス元せんは開いていますか。(暖房時) ●上下風向ルーバや、左右風向ルーバが適切な位置になっていますか。

次のような場合は、ただちに運転を中止し、ガス栓を「閉」にし、電源プラグをコンセントから抜いて、お買上げの販売店、または大阪ガス支社・営業所へご連絡ください。

- ●ブレーカまたはヒューズがたびたび切れる。
- ●スイッチの作動が不確実。
- ●誤まって異物や水を入れてしまった。
- ●使用中に異常音がする。

●安全装置が作動したときの処置について

ご使用中に、バーナーが消火してしまったときは、次の方法により処置してください。

■停電時安全装置

●燃焼中に停電になりますと、停電時安全装置が作動して全ての動作を停止します。自動的には運転を再開しませんので運転ボタンをもう一度押してください。

■立消え安全装置

●電子回路の働きにより、燃焼を検知します。万一、火炎が消えたときは瞬時にガスの供給を停止します。電源スイッチを一度停止にして3分後にもう一度押してください。

■器体過熱防止装置

●万一、器体が異常温度上昇したときはガスを自動的にストップします。このようなときには、電源スイッチを「切」にし、ガス元せんを閉め、すぐにお買上げの店または最寄りの大阪ガス支社営業所(裏表紙参照)に連絡してください。

●次のような現象は故障ではありません

霧が出ているように見える(冷房・ドライ時)	お部屋の空気がエアコンから吹出した、冷たい風で冷やされ、霧状になるためです。
部屋がにおう	壁やじゅうたん・家具・衣類などに、しみ込んでいるにおいが、出てくるためです。
水の流れるような音がする	エアコン内部に冷媒が流れているためです。
ときどき、“プシュ”という音がする	エアコン内部の冷媒の流れが切り換わるときの音です。

□転居や設置場所の変更の場合

■器体（銘板）に表示してあるガス種以外のガスでは使用しないでください。

■ガスグループ・電源周波数が異なる地域へ転居される場合は調整または改造の必要がありますのであらかじめお買上げの販売店または最寄りの大阪ガス支社・営業所にご相談ください。
（有料です。）

■調整・改造のできるガス種は13A、6C、プロパンです。

■なお、50Hz地区では、暖房3,000kcal/h、冷房2,000kcal/hになります。

■増改築・引越しのため室内ユニット・室外ユニットを取りはずしたり再設置をする場合は、移設のための専門の技術や工事費が必要になりますのであらかじめお買上げの販売店または最寄りの大阪ガス支社・営業所にご相談ください。
（有料です。）

□アフターサービス

1.保証書（別に添付してあります。）

保証書はお買い上げいただいた販売店からお渡し致しますから、必ず「販売店印・購入日」などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
保証期間――お買い上げの日から３年間。

2.保証期間中に修理を依頼されるとき

故障かな？と思ったら（27～28ページ参照）に従って調べていただき、なお異常のあるときには、必ず電源スイッチを「切」にし（暖房でお使いのときはガス元せんを「閉」にしてから）、お買い上げいただいた販売店にご連絡ください。保証書の記載内容により、お買い上げいただいた販売店が修理致します。

〈連絡していただきたい内容〉
- ●ご住所●ご氏名●電話番号●製品名
- ●品番●ご購入日（保証書をごらんください。）
- ●異常の状況（できるだけ詳しく）
- ●訪問ご希望日

3.保証期間後、修理を依頼されるとき

お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

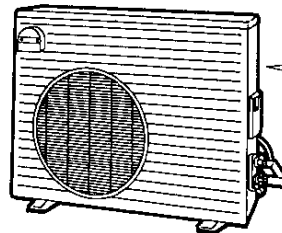
4.補修用性能部品の最低保有期間

ガスルームエアコンの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後９年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5.保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点は

お買い上げいただいた販売店または大阪ガス支社にお問合わせください。

□使用ガス・使用電源について

●器体（銘板）に表示してある（ガス種）、電源（電圧・周波数）以外では使用しないでください。

□仕　　様

室内・室外の組合せ		48-718·48-719	(N)43-029·(4)43-029·(P)43-029
種類		冷暖房兼用セパレート形	
電源		単相100V 60Hz/50Hz	
暖房運転特性	能力(kcal/h)	3.440	
	運転電流(A)	5.05	
	消費電力(W)	480	
暖房のめやす	一般木造住宅	14畳	
	鉄筋集合·断熱加工の木造	9畳	
冷房運転特性	能力(kW)	2.5	
	運転電流(A)	8.70	
	消費電力(W)	860	
	除湿能力(ℓ/h)	1.4	
冷房面積の目安(m^2)	鉄筋アパート南向き洋室	10畳	
	木造南向き和室	7畳	
圧縮機出力(W)		—	750
送風機出力(W)		15	10
風量(m^3/min)		8	—
騒音(dB)		35	42
質量(kg)		9.5	41
外形寸法(高さ×幅×奥行)(mm)		360×790×162	635×780×245

●除湿能力は、室内温度27°C、室内湿度60%の場合を示します。
●室外ユニットの幅寸法には配管接続部分(57㎜)は含まれていません。
※同じガス種でも50Hz地域へ移設するときは、改造が必要です。

使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量	安全装置	ガス接続口
6C	3.900kcal/h	立消え安全装置(ガス弁、圧縮機等全てOFF) 電流ヒューズ(3A2本) 熱交換器過熱防止装置 (サーミスタ140°COFF 100°CON) 器体過熱防止装置(温度ヒューズ169°C溶断)	PT½オネジ (TU接続可能)
13A	3.900kcal/h		
LP	0.325kg/h		

□外形寸法(単位:mm)

室内ユニット

室外ユニット